

# 剛毅果斷

神守中学校

令和元年度 第2学年 学年通信

No. 9

令和元年11月13日発行

## 職場体験学習へ向けて

10月30日(水)に職場体験学習の一貫としてマナー講座を行いました。講師に大澤淳子先生をお招きして、仕事をする上で大切なことだけでなく、人と接するときに必要なことを分かりやすく話していただきました。ただ単に丁寧な言葉や決まった動作をすれば良いのではなく、明るい表情や美しい姿勢などをつくることによって、相手に良い印象をもってもらうことができるということを学ぶことができました。職場体験の時だけでなく、普段から相手の気持ちを考えた行動を実践してほしいと思います。



これまで、職場体験学習として、「働く」とはどういうことなのかを考え、事業所について調べたり、自分のことを知ってもらうための簡単な履歴書を作成したりしてきました。そして11月19日(火)には、実際に体験させていただく事業所へ、事前のあいさつと打ち合わせに行きます。事業所の方々は、地域の中学生の学習のために、時間をとって準備をいただいています。お世話になる方へしっかりと学ぶ姿勢を見せ、感謝の気持ちをもって話をしてきましょう。マナー講座の感想を一部紹介します。

3つのキーワード「nice・enjoy・happy」が大切だということが分かりました。笑顔であいさつをしたら、自分も良い気持ちになって相手も良い気持ちになって良いことがいっぱいだと思いました。また、相手の気持ちを考えて行動することの大切さを改めて知りました。「イ・ウ」のくり返しの筋肉を動かすマッサージをした後は、自然と口角が上がりました。なので、事前訪問に行く前や職場へ行く前にして、笑顔を自然とできるようにしたいです。(A組女子)

人と会う時の大切な5つのポイントを細かく、詳しく知ることができました。特に私は、1つ目の表情が大事なのだと思いました。学校や犬の散歩中でも相手があいさつしてくれたら、自分も返すということが多いので、自分の方から先にあいさつできるようにしたいです。おじぎの角度でも意味が違うことを知ったので、私も場合によって変えていけるようにしたいです。学んだことを本番でも活かせるように普段の生活で意識して実践しようと思いました。(B組女子)

マナー講座でとても印象に残ったことは笑顔です。講師の先生は話している時も歩いている時もずっと笑顔で自分も元気になりました。あいさつをする時は礼儀正しくすることや座る時も立つ時もなめらかにしていくことが良いということを学びました。私は、座っている時にだらけてしまうことがあるので、講師の先生に習ったようにちゃんと背筋をピンと伸ばして美しく話を聞く練習をしようと思いました。(C組女子)

マナーは敬語だけではないことを知ることができて良かったです。私はあいさつをする時、「ただ敬語で言えばいいだけだ」と思っていました。マナー講座を受けて、明るく笑顔で言うことが大切なのだを知ることができました。また、おじぎをする内容によって角度を変えることは、相手に気持ちが伝わっていないなと思いました。今回、マナーについてたくさん学んだことを職場体験の時や受験の時などいろいろな場面で、活用していきたいと思いました。(D組女子)

- 職場体験当日(11月26日~28日)は弁当を持って行きます。(一部の事業所は除きます。)お子様に確認をしていただき、準備をしていただくようお願いいたします。また、事業所へは、自転車で向かいます。特に徒歩通学のお子様には、自転車に不備がないか点検をするようお声掛け下さい。